

令和 8 年 9 月 30 日
最 上 総 合 支 庁

新庄神室産業高等学校と連携した最上総合支庁食堂における 「地産地消定食」の提供について

最上総合支庁では、最上地域の旬の食材の消費拡大、地産地消の推進を目的として、最上総合支庁食堂と連携し、「地産地消定食」を提供しています。

このたび、新庄神室産業高等学校ライフクリエイト部の生徒が、最上伝統野菜や最上地域の豊かな食材を使ったメニューを考案し、試作会を経て、最上総合支庁食堂において地産地消定食として提供します（最上地域の食材として、最上どりや茸類等、最上伝統野菜として、最上赤にんにくや豆などを使用予定）。なお、当日は、2年生4名が食堂でPRを行う予定です。

また、今回は、来年度本格デビュー予定の新品種米「ゆきまんてん」の新米を使用します。

つきましては、定食の提供の様子について、是非、取材くださるようお願いします。

記

- 1 日 時 令和 8 年 10 月 20 日（火）午前 11 時 30 分から 14 時まで
- 2 場 所 お食事処 千起（最上総合支庁 1 階）
※どなたでも御利用いただけます。
- 3 取材の留意事項 取材日前日までに、下記担当へ御連絡願います。
- 4 そ の 他 今後も、「ゆきまんてん」を使用したメニューを提供予定です。
日程等については、随時、プレスリリースにてお知らせいたします。

【昨年度の試作会及び定食提供の様子】



担 当 産業経済部農業振興課
課長 遠藤
電話 0233-29-1313